

平成 2 8 年度「山形県男女共同参画社会づくり功労者等知事表彰」の概要

表彰の趣旨

男女共同参画社会づくりに特に顕著な功績のあった個人若しくは団体又は仕事や地域活動等様々な分野でチャレンジし活躍している個人若しくは団体を顕彰し、その功績を称え、男女共同参画社会づくりに対する県民の一層の関心を高め、男女共同参画社会の形成の促進に資するものです。

- (功労者表彰) ○ 多年にわたり男女共同参画社会づくりに特に顕著な功績のあった個人・団体を山形県知事が表彰している賞です。

井上 弓子 氏 (山形市)

長年にわたり、会社経営や山形商工会議所の第一線で活躍し、平成 2 4 年には山形商工会議所初の女性副会頭に就任、自ら女性活躍のロールモデルとして、本県の商工業分野における女性の活躍に多大な影響を与えている。

また一方で、平成 2 1 年から、「みやぎ・やまがた女性交流機構」の会長を務め、女性交流会をはじめ各種事業を通して女性ネットワークの形成や、女性が能力を発揮・向上できる環境づくりに取り組んできた。

氏の活動は本県の職業生活における女性の活躍に大きく貢献している。

経歴：

○職歴

平成 2 1 年 1 1 月～(株)シベール 社外取締役
平成 2 3 年 2 月～高島電機(株) 代表取締役会長
平成 2 7 年 6 月～(株)山形銀行 社外取締役

○団体歴

平成 2 1 年 8 月～みやぎ・やまがた女性交流機構 会長
平成 2 4 年 4 月～山形商工会議所女性会 会長
平成 2 4 年 6 月～山形商工会議所 副会頭

新やまがたひゅーまんらいふフォーラムにて福祉部長、副代表、事業部長として約20年にわたり男女共同参画をテーマに調査研究事業等の活動が続け、男女共同参画を推進してきた。

また特に地域における女性の社会参画を進めるため、「地域を元気にする会」を立ち上げ、その事務局長として、調査の実施、パネル討議、講演、先進市の視察交流等、会の中核として活動している。

氏の活動は本県の男女共同参画や女性の社会参画の促進に大きく貢献している。

経歴：

○団体歴

・新やまがたひゅーまんらいふフォーラム

平成10年4月～平成15年3月 福祉部長

平成15年4月～平成17年3月 副代表

平成17年4月～現在 事業部長

・地域を元気にする会

平成24年～現在 事務局長

・山形県退職女性教職員の会「出羽路会」

平成21年～平成25年3月 理事

・山形地区退職女性教職員の会「千歳会」

平成13年4月～平成20年3月 事務局長

平成21年4月～平成25年3月 会長

(チャレンジ賞) ○仕事や地域活動など様々な分野でチャレンジし活躍している個人・団体を山形県知事が表彰している賞です。

地域づくり応援団キラッと0～RA☆DA（大蔵村）

最上地域における男女共同参画推進のため、50歳代から、60歳代を中心とした真ん中ばんちゃん世代の女性が中心となり、最上に住むみんなが輝きながら助け合える地域社会を目指し、地域づくり活動を行っている。構成メンバーは、それぞれが別団体等にも所属し、多方面で活躍している。メンバーが有する情報やネットワークを活用することで、民間や行政の枠を越えた層の厚い取組みにつながっている。

当団体では、1 地域再発見のための見直し、2 食を通じた異世代交流、3 自分磨きに役立つ研修（講演会）、4 最上地域みんなで子育て応援団を主な活動としている。

これら4つの活動の下「最上の地域づくり」という同一の目的をもって活動するという点において、他の地域のモデルとなるものである。

経歴：

平成25年 地域づくり応援団キラッと0～RA☆DA 発足

やまがたイグメン共和国（山形市）

「山形ならではの子育てをしたい」との思いを込め、「イクメン」を山形訛りで表し、会社員、公務員、教員、市議会議員、老舗和菓子店主など多様な業種のメンバーにより構成されている。

基本理念である「やまがたイグメン5カ条」に沿った各種イベントや学習会の開催、SNS等を活用した情報交換を通して、県内の子育て世代の父親のネットワーク化を図り、楽しみながら育児環境の向上に取り組んでいる。

経歴：

平成25年 やまがたイグメン共和国 発足

※やまがたイグメン5カ条

- 子どもの笑顔をつくろう
- 妻との会話をふやしてツボを知ろう
- 職場でもっと家族の話をしよう
- 勇気を出して地域に一步踏み出してみよう
- 子育ては期間限定の育自時間